



第63期 報告書

平成21年4月1日～平成22年3月31日



**HIROSE
ELECTRIC
CO.,LTD.**

ヒロセ電機株式会社



代表取締役社長
中村 達朗



代表取締役副社長
串田 榮

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと心からお慶び申し上げます。平成21年度（当社第63期・平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）の事業の概況をお届けし、ご報告申し上げます。

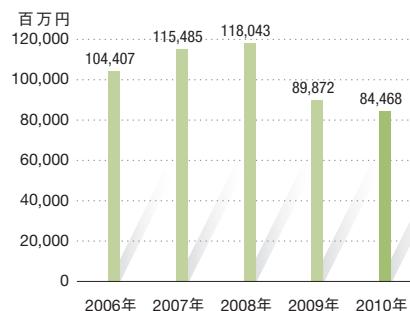
営業の全般的状況

当期のわが国経済は、リーマン・ショック後の世界的な金融・経済危機による消費環境の著しい悪化という大変厳しい状況から始まりましたが、経済対策等の効果やアジア圏を中心とする輸出回復により年度後半にかけて一部で緩やかながら景気回復の兆しが見られるようになりました。しかしながら、企業の生産は未だ本格回復には至らず改善の進まぬ雇用情勢やデフレ基調の継続等、厳しい環境も続いております。

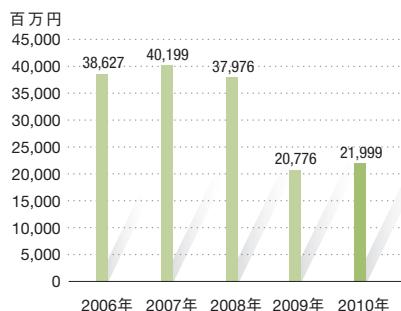
このような状況のもとで当社グループは、社内態勢の整備も図りながら従来以上に高度化するニーズに適合した製品開発力の強化や新製品の開発促進、一層の品質向上に努めるほか、生産効率化、海外生

業績ハイライト

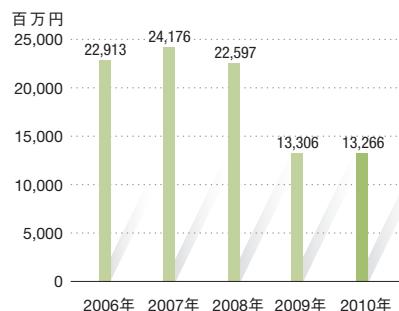
■ 売上高



■ 経常利益



■ 当期純利益



産の拡大および経費節減などを含めたコスト低減および国内外における販路拡大・販売力強化等経営全般にわたり積極的な諸施策を講じてまいりました。

また、携帯電話分野に次ぐビジネスの柱としてカーエレクトロニクス分野や産業用機器分野向けの取り組みを強化しておりますが、徐々にその成果も表われ始めました。

その結果、当期の連結売上高は844億6千8百万円（前年同期比6.0%の減）、営業利益は204億1千1百万円（同6.5%の増）、経常利益は219億9千9百万円（同5.9%の増）、当期純利益は132億6千6百万円（同0.3%の減）となりました。

今後の当社グループを取り巻く経済環境は、「景気二番底」回避の見方が強まりつつある中、携帯電話・スマートフォン、パーソナルコンピュータ等の量的拡大やカーエレクトロニクスのさらなる進展、設備投資需要の底打ちやデジタル情報家電の新たな市場の創出等が見込まれますが、同時に市場の多様化、製品の短サイクル化による投資回収リスクの高

まりおよび低価格志向による価格競争のさらなる激化等、経営環境の厳しさは継続するものと予測されます。

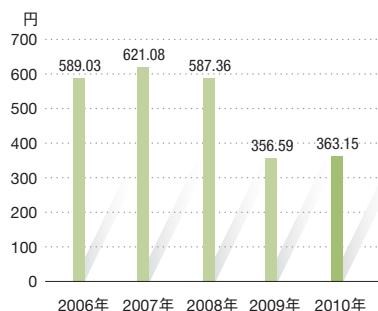
このような環境の中で当社グループは、常に最先端の技術を追求し、より効率的な資源の配分と集中化を図り、弛まぬ改善・革新に取り組み、市場ニーズに対応した高付加価値新製品の開発力強化、生産効率化の促進、品質のさらなる向上などコスト競争力を高めるとともに、グローバル化の推進、国内外における販路の開拓等に努め、利益ある成長を目指して経営基盤の強化を図り、企業価値増大に取り組んでまいり所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

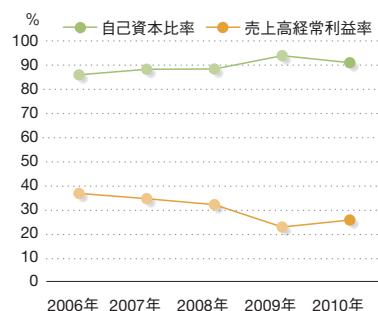
平成22年 6月

代表取締役社長 中村 達朗
代表取締役副社長 串田 榮

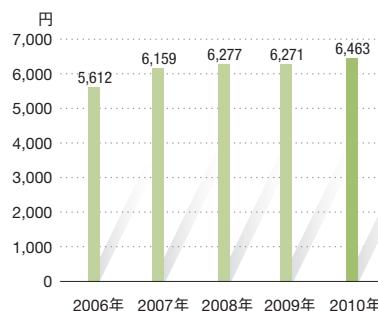
■ 1株当たり当期純利益額



■ 自己資本比率、売上高経常利益率



■ 1株当たり純資産額



多極コネクタ

当社グループの主力製品群であります多極コネクタは、丸形コネクタ、角形コネクタ、リボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC（フレキシブル基板）用コネクタ、ナイロンコネクタ等多品種にわたります。主として携帯電話・スマートフォン、デジタル情報家電、パーソナルコンピュータ、通信機器、カーエレクトロニクス等の分野から計測・制御機器、FA機器および医療機器などの産業用機器等の分野まで幅広く使用されているコネクタであり、今後のさらなる高度情報通信ネットワーク化社会および環境を考慮した省エネ化社会の進展とともに需要の拡大が見込まれております。

当期は、カーエレクトロニクス分野での伸長はあったものの、リーマンショック後の消費環境の悪化から携帯電話分野やデジタル情報家電分野の需要低迷等により、売上高は681億4千7百万円（前年同期比5.9%の減）となりました。



同軸コネクタ

同軸コネクタは、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、主にマイクロ波通信機、衛星通信装置、電子計測器、または携帯電話・スマートフォンおよび伝送・交換装置等に使用されるコネクタであります。なお、光コネクタもこの中に含んでおります。

当期は、通信インフラ投資や携帯電話分野の需要低迷等により、売上高は112億8千7百万円（前年同期比16.0%の減）となりました。



その他の製品

以上のコネクタ製品以外の製品として干渉波EMS等の電子医療機器、方向性結合器、固定減衰器、同軸スイッチ等の高周波デバイス製品、マイクロスイッチ類およびコネクタ用治工具類を一括しております。

当期は、マイクロスイッチ類の開発・製造・販売を行うHST株式会社を新規連結した事もあり売上高は50億3千2百万円（前年同期比24.1%の増）となりました。



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期		前 期	
	(平成22年3月31日現在)		(平成21年3月31日現在)	
資産の部				
流動資産	165,198		167,516	
固定資産	87,698		77,686	
有形固定資産	18,564		18,859	
無形固定資産	2,093		2,436	
投資その他の資産	67,040		56,390	
資産合計	252,897		245,203	
負債の部				
流動負債	20,929		13,574	
固定負債	1,555		1,419	
負債合計	22,485		14,993	
純資産の部				
株主資本	232,500		233,289	
資本金	9,404		9,404	
資本剰余金	14,371		14,371	
利益剰余金	255,259		246,039	
自己株式	△46,535		△36,526	
評価・換算差額等	△2,154		△3,139	
新株予約権	66		59	
純資産合計	230,412		230,209	
負債および純資産合計	252,897		245,203	

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 (平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

(単位：百万円)

項 目	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等			新株予約権	純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為 替 換 算 調 整 勘 定	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
前期末残高	9,404	14,371	246,039	△36,526	233,289	1,900	△5,039	△3,139	59	230,209
当期変動額										
剰余金の配当			△4,020		△4,020			—		△4,020
当期純利益			13,266		13,266			—		13,266
自己株式の取得				△10,010	△10,010			—		△10,010
自己株式の処分		△0		1	1			—		1
連結範囲の変動			△26		△26			—		△26
株主資本以外の項目の										
当期変動額 (純額)						450	534	984	7	992
当期変動額合計	—	△0	9,219	△10,009	△789	450	534	984	7	202
当期末残高	9,404	14,371	255,259	△46,535	232,500	2,351	△4,505	△2,154	66	230,412

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期		前 期	
	(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)		(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)	
売上高	84,468		89,872	
売上原価	47,867		53,073	
売上総利益	36,601		36,799	
販売費および一般管理費	16,190		17,629	
営業利益	20,411		19,169	
営業外収益	1,849		2,086	
営業外費用	261		478	
経常利益	21,999		20,776	
特別損失	199		966	
税金等調整前当期純利益	21,799		19,810	
法人税、住民税および事業税	8,703		8,209	
法人税等調整額	△170		△1,706	
当期純利益	13,266		13,306	

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期		前 期	
	(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)		(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,394		23,411	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,615		△12,369	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,055		△16,032	
現金および現金同等物に係る換算差額	△65		△1,494	
現金および現金同等物の増減額	2,657		△6,485	
現金および現金同等物の期首残高	53,763		60,249	
新規連結に伴う現金および現金同等物の増加額	414		—	
現金および現金同等物の期末残高	56,836		53,763	

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別財務諸表

貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期 (平成22年3月31日現在)	前 期 (平成21年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	103,079	113,575
固定資産	51,614	43,239
有形固定資産	11,106	9,763
無形固定資産	1,358	1,563
投資その他の資産	39,149	31,912
資産合計	154,693	156,814
負債の部		
流動負債	11,628	8,945
固定負債	445	381
負債合計	12,074	9,327
純資産の部		
株主資本	140,274	145,609
資本金	9,404	9,404
資本剰余金	14,371	14,371
利益剰余金	163,033	158,359
自己株式	△46,535	△36,526
評価・換算差額等	2,278	1,818
新株予約権	66	59
純資産合計	142,619	147,486
負債および純資産合計	154,693	156,814

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	前 期 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
売上高	78,247	86,206
売上原価	53,523	57,915
売上総利益	24,723	28,290
販売費および一般管理費	13,036	14,499
営業利益	11,686	13,791
営業外収益	4,914	5,191
営業外費用	1,920	2,413
経常利益	14,680	16,569
特別損失	119	742
税引前当期純利益	14,561	15,827
法人税、住民税および事業税	5,910	6,506
法人税等調整額	△43	△213
当期純利益	8,694	9,534

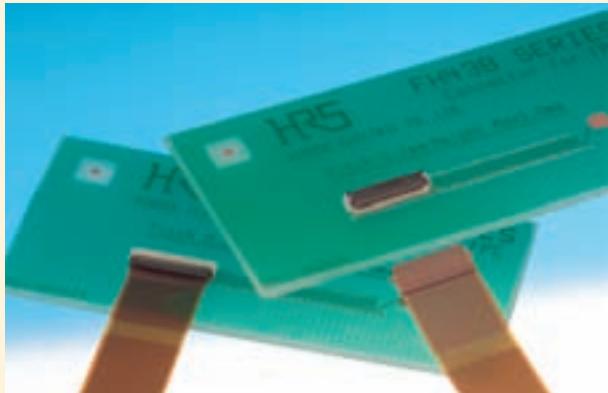
(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

新製品の紹介

当社は毎年多くの新製品を市場へ供給いたしておりますが、その中から一部の製品シリーズについてご紹介いたします。

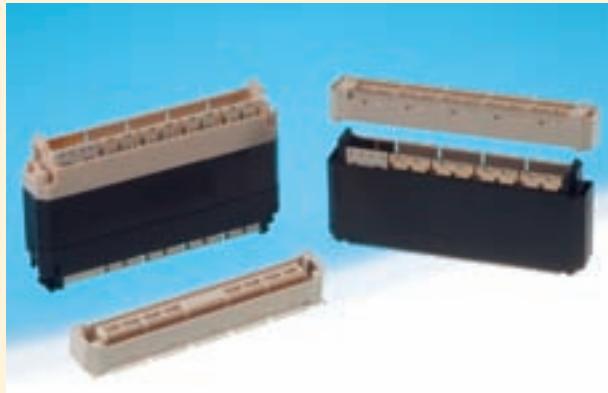
FH43B

携帯電話/スマートフォン、デジカメ等小型機器市場にて、今後さらに増加する省スペース化のニーズを先取りして開発した超狭ピッチ(0.2mm)のFPCコネクタです。超小型設計に加え、作業性・実装性を考慮した製品となっております。相手側FPCについても一般的な仕様であり、FPCメーカー各社にて作成可能です。



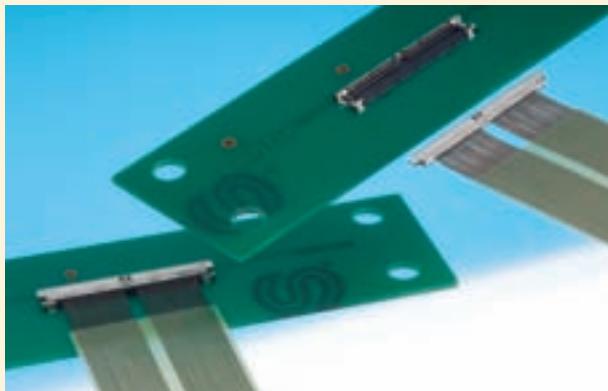
XG1

主に通信機器やPCサーバー向けとして開発された、10Gbps以上の高速伝送を可能にする最先端基板間接続用コネクタです。独自のブレード構造により、100Ω・85Ωといった2種類の特性インピーダンスに対応可能であり、また電源接続用端子も1つのコネクタ内に集約可能となっている高性能ハイブリッドタイプのコネクタとなっております。



DF54

携帯電話、デジカメ等の機器内の高速伝送や、回転ヒンジ部に対応できる垂直嵌合タイプの細線同軸ケーブル用コネクタとなります。機器の小型・薄型化に対応するため、業界最低背の製品高さ1mmMAX、高密度実装0.35mmピッチを実現しております。



PQ

ロボットやマウンターなどの産業機器の電源用として開発いたしました20極の角形コネクタです。機器間の配線を考慮し、各種タイプの製品展開をしております。高圧、大電流対応に加え、過酷な環境にも耐えられるようなダイカスト製の堅牢構造のコネクタとなっております。



グループネットワーク

- 海外拠点
(支店・生産子会社・
販売子会社・関連会社)
- 海外代理店
- 主な輸出先



●本社



●横浜事業所



●営業本部



●インドネシア
P.T. HIROSE ELECTRIC
INDONESIA



●中国
広瀬電機（東莞）有限公司



●マレーシア
HIROSE ELECTRIC
MALAYSIA Sdn. Bhd.

- 本 社 東京都品川区大崎五丁目5番23号
- 営 業 本 部 東京都品川区大崎五丁目1番11号
- 営 業 所 等 立川営業所・大阪支店
名古屋営業所
- 海 外 支 店 シンガポール支店
深圳事務所・北京事務所
- 技 術 本 部 横浜市港北区菊名七丁目3番13号
技術センター分室 横浜市港北区新横浜三丁目8番11号
- 製 作 本 部 横浜市港北区新横浜二丁目15番10号
横浜事業所分室

- 子 会 社 (国内)
東北ヒロセ電機株式会社 (岩手県宮古市)
郡山ヒロセ電機株式会社 (福島県郡山市)
一関ヒロセ電機株式会社 (岩手県一関市)
H S T 株 式 会 社 (神奈川県横浜市)
- (海外)
HIROSE ELECTRIC (U.S.A.) ,INC. (アメリカ)
HIROSE ELECTRIC GmbH (ドイツ)
HIROSE ELECTRIC UK LTD. (イギリス)
HIROSE ELECTRIC EUROPE B.V. (オランダ)
HIROSE ELECTRIC MALAYSIA Sdn. Bhd. (マレーシア)
台廣電子股份有限公司 (台湾)
P.T. HIROSE ELECTRIC INDONESIA (インドネシア)
廣瀨香港有限公司 (香港)
廣瀨電機香港貿易有限公司 (香港)
広瀬電機（東莞）有限公司 (中国・東莞)
博瀨電機貿易（上海）有限公司 (中国・上海)
広瀬電機（蘇州）有限公司 (中国・蘇州)
廣瀨感應科技（香港）有限公司 (香港)
HIROSE KOREA CO., LTD. (韓国)
威海広瀨電機有限公司 (中国・威海)
威海広瀨貿易有限公司 (中国・威海)
- 関 連 会 社

会社概要 (平成22年3月31日現在)

商号	ヒロセ電機株式会社
設立	昭和23年6月15日
従業員	802名 (パートタイマーを除く。)
資本金	9,404,379,401円

取締役および監査役 (平成22年6月29日現在)

代表取締役社長	中村 達朗
代表取締役副社長	串田 榮
常務取締役	杉野 貢
常務取締役	吉村 義和
取締役	二階堂 和久
取締役	石井 和徳
取締役	飯塚 和幸
取締役	近藤 真
取締役	中村 充男
社外取締役	児島 仁
常勤監査役	松原 俊雄
社外監査役	関根 榮郷
社外監査役	比嘉 高
社外監査役	杉島 光一

(注)

1. 取締役 児島 仁氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
2. 監査役 関根榮郷氏、同 比嘉 高氏、同 杉島光一氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

会計監査人 あずさ監査法人

株式の状況 (平成22年3月31日現在)

発行済株式総数	35,638,659株
	(自己株式4,382,077株を除く。)
株主数	5,175名

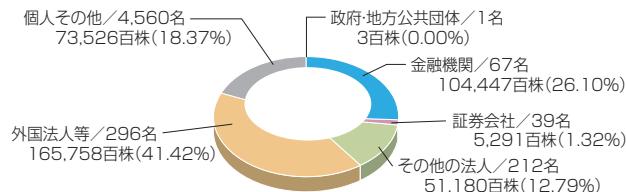
大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
	百株	%
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	49,686	13.94
財団法人 ヒロセ 国際 奨学 財団	28,550	8.01
ジェービー モルガン チェース バンク380055	24,042	6.74
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	17,488	4.90
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	10,659	2.99
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(住友信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	8,162	2.29
みずほ信託銀行株式会社信託口0700016	7,898	2.21
みずほ信託銀行株式会社信託口0700017	7,847	2.20
有限会社 エイチエス企画	7,600	2.13
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社・住友信託退給口	7,354	2.06

(注) 上記大株主10名のほか、当社が自己株式43,820百株を保有しております。

株式分布

株式の所有者別状況



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
(そのほか必要ある場合は、あらかじめ公告して基準日を定めます。)

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

単元株式数 100株

公告方法 当社のホームページに掲載します。
(<http://www.hirose.co.jp/investor/index.htm>)
ただし、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

**株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関** 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社

**株主名簿管理人
事務取扱場所** 東京都中央区八重洲二丁目3番1号
住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-176-417

**インターネット
ホームページURL** <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。



ホームページ

<http://www.hirose.co.jp>

